

部分を見れば、  
全体が見える。



草壁家 (となりのトトロ) ©1988 Studio Ghibli

# アニメーションにみる日本建築

—ジブリの立体建造物展より—

Japanese Architecture in Animation : From the Films of Studio Ghibli

2018年

2月24日(土)~5月6日(日)

竹中大工道具館 1F ホール

開館時間 9:30~16:30 (入館は16:00まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 一般500円、大高生300円、中学生以下無料、65歳以上の方200円 ※常設展観覧料を含む

■主催: 竹中大工道具館 ■企画制作協力: スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館 ■後援: 神戸新聞社 ■協力: ア・ファクトリー、さんけい

TAKENAKA  
CARPENTRY  
TOOLS  
MUSEUM



公益財団法人 竹中大工道具館

日本が世界に誇るアニメーションの文化。その中で日本の伝統建築はどのように取り扱われてきたのでしょうか。スタジオジブリのアニメーション作品にはドラマが起こる舞台として、たくさんの日本建築が登場します。本展では、巡回中の展覧会「ジブリの立体建造物展」から、「となりのトトロ」「もののけ姫」「千と千尋の神隠し」などに登場する建築を取り上げ、建築史家・藤森照信氏の監修により紹介します。作品に登場する建築の背景画や美術ボード、美術設定といった制作資料約70点(複製品)を紹介するほか、「となりのトトロ」に登場する草壁家住宅を立体で表現し、その設計の源に触れます。

【同時開催】春休み子ども体験教室

昭和30年代のおもちゃをつくろう！(要事前申込)

日 程	△ 木製ゴム鉄砲	3/10⊕
	⊖ サンドバギー	3/24⊕
	◎ 水鉄砲	3/27⊗
	Ⓧ 竹ぼっくり	3/29⊗
	Ⓧ グライダー	4/3⊗
	Ⓧ やじろべえ	4/7⊕

※イベントの詳細は当館ウェブサイト(<http://www.dougukan.jp/event>)をご覧ください。また申込はウェブサイトのみ、先着順とさせていただきます。※保護者は別途入館料が必要です。

会 場 当館B2F木工室  
参加費 500円

昔のおもちゃで遊んでみよう！

日 時 3/10⊕・24⊕・27⊗・29⊗、4/3⊗・7⊕  
(各日とも10:00~12:00・13:00~16:00)

会 場 当館1Fテラスほか  
参加費 無料

※展示やイベントの日時・内容は変更になることがあります。最新の情報は公式サイトにてご確認ください。  
公式サイト [http://www.dougukan.jp/special\\_exhibition/anime](http://www.dougukan.jp/special_exhibition/anime)

TAKENAKA  
CARPENTRY  
TOOLS  
MUSEUM



公益財団法人 竹中大工道具館

公益財団法人 竹中大工道具館

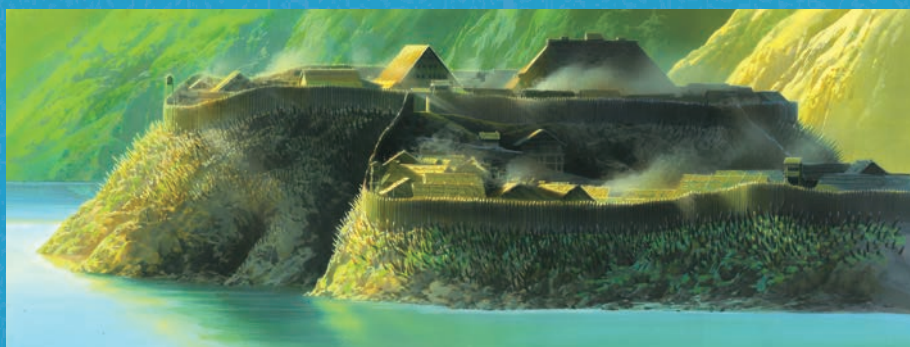
〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1  
TEL:078-242-0216 FAX:078-241-4713  
<http://dougukan.jp>



油屋 (千と千尋の神隠し)



昔の商店 (風立ちぬ)



タタラ場 (もののけ姫)



アクセス  
山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分  
市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分  
シティ・ループ「12新神戸駅前(2F)」下車徒歩約3分  
神戸市バス2系統・18系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分